

# Outline 社会教育 施設

# ネストトラップで発見！ いきもののにぎわい

～Program1・Program2～

人工的に設置した竹筒に作られるハチの巣の観察を通し、生物の多様性や、食う-食われるの関係、寄生、競争など生きもの同士のつながりを学び、生きものは他の生き物と関わり合いながら生活していることを体感する。

自分たちの身の回りにも多様な生きものが暮らしていること、それらは巧みに命をつなげていることに気づく。

そして人と生きもの関係について考える。

## Point

設置から回収には2～3ヶ月ほど空けることが望ましいので、なるべく早い時期に巣作りイベントを行いましょう

## Point

トラップ設置後、サインをつけると展示として活用できます

## Point

7月に行うと新鮮な巣が、11月に行うと越冬昆虫を観察することができます

## 巣作り編

実施時期  
4～5月

所要時間  
70～150分

内容  
・ Program1  
巣箱の工作  
巣箱の設置  
・ Program3

## 展示化

・ Program 4

## 調査編

実施時期  
7～11月

所要時間  
70～120分

内容  
・ Program 2  
巣箱の回収  
竹筒の調査